



# FRIENDS

The Friendship Force of Saitama

会報 第 101 号 (2019)

<http://www.ffiisaitama.com/>

## Whangarei Club 受入 11/10~17



### ファンガレー受入れ HC を担当して

### HC 西村 純枝

2018年11月ニュージーランド・主にファンガレークラブから12名、オーストラリア・ブルーマウンテンクラブから2名、計14名のアンバサダーを無事受入れ、今年2回目の大きな行事を終えることができた。その一瞬達成感と仲間へ大きな感謝が広がった。

クラブでの受入は、年中行事とはいえ、毎回、国もそれに伴い言葉も習慣もアンバサダーの年齢も(ここはあまり幅はなし!)違う。取り組む担当者は、クラブとしての経験を大事にしながらも、個々の交換をゼロからみんなで試行錯誤しながら作り出していく。準備会を3回、ホスト向けのワークショップ1回、それぞれが持てる力を惜しみなく寄せ合う。

清々しい!「We had a wonderful time with you!」アンバサダーからの言葉は、魔法の粉のように私達に降りかかり、次の出会いを心待ちにしてしまう。今回2つのオプションをプログラムに組み込み、トライア

ルとして入れてみた。1つは、大宮武道館での合気道見学と体験。1つは、東京手作りツアー2コース(スタンダードコースと夜までコース)。ほとんどのバスに任せることもできたと思う。またその方がより効率も良く、見どころを廻ることもできただろう。何といっても朝からみんな一緒、混んだ電車、駅の階段、路線バス、駅まで歩きまわると、思うように言葉が通じない!でもとにかく時間を共有。平均年齢の高い不思議な集団が何故か楽しそうに笑いこけている。

大人たちが国を越えて仲良くする。そしてその体験を持ち帰って伝えてもらう。私は、いつも思う。一生懸命遊ぶ!ことが大事な事だと。懸命に遊ぶその先に私の目指すものがある。私ってロマンチストだったかな?今回HCを担当し、アンバサダーはもとより、クラブ内での会員交流から得られた喜びなどお役冥利だったと思う。

## Omotenasi “おもてなし” 長谷川 朝子



二年前だったろうか、NZのファンガレークラブを訪れたのは。

語学研修を目的としていたので、絶えず、英語を意識して使わせようとしてくれていた。

だらかで優しいおもてなしを受けたことが、今でも心に残っている。そんな思い出深い人達がやって来るといふ。数人、顔馴染みの人がいらっしゃる事も分かった。

『アッ、あなた、あの時の！！』と、笑顔で挨拶できたことが何よりも嬉しかった。

パーティ会場は、手作りのクッキーやケーキ、お花や習字、着付け等など、沢山の“おもてなし”が詰まっていた。何よりも、皆さんの愛情に溢れていた。

一緒にファンガレーを訪れた他クラブの友達に向け、お習字や着物姿で一同に会した写真をアップすると

『何と、心のこもった！！』と、絶賛された。



これから始まる、日本での素敵な体験の素敵な第一歩であった事と思います。皆様、本当にお疲れ様でした。有難うございました。

## ★★★★ 日光バスツアーに参加して

## 長濱 公子 ★★★★★

今回の Whangarei クラブのアテンドは、秋の日光・田母沢御用邸と東照宮ツアーでした。あいにく紅葉のピークは数日前で過ぎてしまいましたが、田母沢御用邸のお庭は少し紅葉が残っている所がいくつか有り、皆さん写真を撮ったりして楽しんでいました。

田母沢御用邸の後は、湯葉づくしのランチ。私と同席した方々は、初めての料理に興味津々でしたが、完食されていて安心しました。

食事のあとは東照宮。静かな田母沢御用邸とは逆に観光シーズンということで東照宮は多勢の人、人、人！あまりにも多くて見て回るだけで精一杯でした。説明も少ししか出来ずに慌ただしく終わってしまいましたが、数名の方々は奥社まで 207 段の階段を上って自然の中の散策を楽しんでいらっしゃいました。皆さんお元気で、ここでも写真をいっぱい撮っている方がいました。

混雑した中でしたが、神社仏閣の日光ならではの雰囲気少しでも体験出来たら良いのかな、と感じました。東照宮は今まで行った中で一番混雑したツアーでしたが、私自身にとっても良い経験になりました。また、参加したいと思います。



## ファンガレー受入れ

浜田 聖子



2年前、英語研修で訪れた美しい国から、来てくれたのは、とても、心も体もおおきいローリーンでした。

今年、膝の手術をしたのに、アクティブで、好奇心いっぱいです。7年前に、

ご主人を亡くして、大きな農場から小さな家に移ったと言っていました。私たちから見れば、大きな家です。我が家の庭を歩き回って、自分の家にも同じ植物があ

ると楽しそうにみていました。連日のよく歩くスケジュールでも、いつも元気よく出発していきました。家でポトラックをやった時には、英語の朗読にも参加してくれて、難しい日本の地名も言ってくれました。近所の居酒屋で大きな声で英語の歌を歌ったのも楽しい思い出です。今回私は、初めてのサブの HC でしたが、西村さん村松さんに助けられ、何とかやることができましたが、受け入れの準備は、とても勉強になりました。又次回の受け入れをより良いものにしたいと思います。

## 初めてのデイホスト

一小路 さよ子

初めてのデイホスト 東京ツアーです。

集合時間より、一時間半も早くからのお預かりでしたので、時間がもつか 心配しておりました。

Janさんは、柔軟性のある本当に心優しい方でした。ショッピングには興味がないわとおっしゃりながらも、姪御さんが料理好きなのと、かわいいスイーツ、きれいなお弁当等と写真を撮り始め、その辺りのお嬢さん達にも人気者に そして又 写真撮影。

その後は喫茶店で今日の予定、たまたま11月15日七・五・三の説明、あっという間に集合時間となりました。浅草では、大宮で事前説明して居た事を、「これ

ね？」と覚えていてくれて。

ディナーは、羽島さんが引き受けてくださり、本当に皆様にお世話になりました。



ウェルカムパーティーは、そもそも私がまごまごですのに、孫まで参加で。孫にも是非グローバルな世界を教えたくて。孫は小林さんの所の凜ちゃんに遊んで貰ったのが楽しかったのか？「おばあちゃん、又 連れてきてね」と興奮しておりました。

## ホームホストをミキエさんと

小林恵美子



Jeanette は来日中に 81 才を迎える控え目でとても気配りのある女性でした。我が家で新井さんご夫妻を含めウェルカムパーティー、後日新井さん宅で主人共々伺い Jeanette の誕生日パーティーを致しました。新井さん宅は徒歩で行ける距離ですので便利でした。日光ツアーの日も駅まで送り迎えして頂き、大変助かりました。

おかげ様で私も気負う事なく受け入れが出来とても楽しい一週間でした。デイホストに送迎、一日付き添い、ディナーホスト(外食でも十分)等、担当して頂く事はホストの負担がとても軽くなると思います。

フェアウェルパーティー後麻雀をしましたが、ルールが違い私たちが白パイ(無地)を捨てると信じられないという顔をします。ニュージーランド方式ではこのパイがオールマイティーなんです。見事 Jeanette が一人勝ちとなりました。終わり良ければ、すべて良し。

3

**初めてのホームホスト****新井恭代**

毎年何人かのホームステイを受け入れて

おりますが、FF では今回初のホストファミリーでした。いつもと違った受け入れとなり家族全員最初は少し戸惑い気味でした。普段、我が家にステイするのはみなさん学生さん。こんなに「短期間でおもてなし」色の濃いステイではなく「長期間の生活」です。この夏にニュージーラ

ンドの英語研修に参加させて頂いていたお陰で、娘達も「今回はいつもと違うんだよ。おもてなしなきゃいけないステイ」と主人に説明したりと戸惑いながらもなんとなく感じが掴めていたのはとても良かったと思います。そして、Jan さんとは実は一度お会いしていたので家族を迎えるようにお迎えする事が出来ました。息子さんが主人と同じ年、お孫さんが我が家の2人の娘たちと同じ年、という事で三世代ファミリーで過ごしたような1週間でした。今回のステイでニュージーランドにまた家族が増えました。このご縁を大切にしていきたい、と思っています。

**「It was lovely to see you again ! 」****竹下 朋代**

二年前のFFのNZ語学研修の際、子供と二人で一週間お世話になったColin & Margaretご夫妻が埼玉にいらっしやいました。Whangareiでお別れする時、「次はあなたの番ね」と言われましたが、その時があつという間にやって来ました！水曜のフリーデーの日、一泊の受け入れではありましたが、お隣さんのたわわに実った柿とゆずと一緒に収穫させて頂いたり、江戸東京博物館(両国駅至近)で日本の歴史をお二人と一緒に私達家族も再発見したり。夜は博物館近くのちゃんこ屋さんへ。

お店の方が、ちゃんこ鍋が牛ではなく鶏を使う所以を教えて下さいました。でもそのお店のちゃんこには牛も入っていて…。Margaretに「すき焼きとちゃんこは何が違うの？」と言われてしまいました。

お元気なお二人と再会でき、FFメンバー冥利に尽きる貴重な体験をさせて頂きました。

**ホームホストのヘルプで堀切宅にホームステイ****浜 敬子**

「ホームホストする時は泊まり込みでヘルプするからね」が本当になり、堀切さんの好意に甘えて前回に続いて二度目の堀切宅ステイとなった。

受け入れ前日は橋本さんもヘルプに入り、ゲストルームのベッドメイクから家中の掃除、食料品の買い出し、アンバサダーを迎える準備が整った。夜は「これって女子学生の合宿気分」のノリで乾杯。橋本さんが帰ってコリンとマーガレットがやって来た。とても気さくな二人で私たちはすぐにうち解けられた。ウェルカムパーティーの次の日はオプションの武道館や盆栽美術館へ一緒に行き、日光バスツアーの夜は他に3人のアンバサダーを迎えてホームパーティー。ワイン、日本酒、村松

さんのピアノを皆で楽しむ。次の日はコリンたちが竹下さん宅に1泊するというので私もいったん帰る。東京ツアーの夜までコースでは橋本さんも合流し、その夜は5人が顔を合わせたのが、一日中歩いて満員電車で帰宅したので、早々に休んでいただく。フェアウェルパーティーを終えてからカラオケにくり出したが、コリンもマーガレットも皆と歌いっぱなしで、十分に日本の文化を楽しんだようだ。ホームホストの経験のない私がホストと一緒にさせてもらって、ホストとしての気遣い心遣いを知り、アンバサダーとも交流出来たことは貴重な体験となった。夜にはワインやコーヒーを飲みながら語り合え、クラブ内交流もでき楽しい1週間だった。

## ええっ、私の俳句が・・・？

## FF 日本大会 in 愛媛 羽島秀子

秋麗の10月14日、いで湯と文学の街松山で第30回 FF 日本大会が開催され、200名もの会員が一同に集いました。温暖で温和な土地での開催にもかかわらず、代表者会議、グループ討議も「よりよきホームステイを目指して」の白熱した討論に終始した実り多い大会でした。また、松山は俳句でも有名です。今年の特別プログラム「楽しい俳句の時間」に全国から多数の投句があり、なぜか始めたばかりの私の句がファミリー賞を頂き驚くやら嬉しいやら・・・この数ヶ月、俳句は私にとって日本を見直すきっかけとなりました。日本語表現の豊かさ、四季の移ろい、細やかな日本人の感覚など日本に生まれたことに感謝して、これからも俳句作りを楽しみたいと思います。



埼玉クラブより16名参加

## イヤードパーティ 稲垣朋彦



フレンドシップフォース会員に登録させていただき初めてのイヤードパーティでした。企画・準備に感謝いたします。

マジックショーでは演者の方と同じステージで楽しませていただき驚きの連続でした。

3名のプレゼンターの方々のお話からは、各国の文化や習慣の違い、息をのむような絶景を紹介いただき、自身も体験したくなりました。

改めてみなさまの開催に向けてのご努力に感謝申し上げます。



(12月16日実施 参加者34名)

バザー収益金  
25,200円は  
埼玉クラブ雑収入  
へ計上

## カナダの家庭料理教室 増田信枝

6月に渡航したトロントで、シェフと一緒に買物して教わりながら作った料理を、日本風に工夫したレシピでの料理教室でした。

“挽肉マッシュポテト”では、バッファロー肉を合挽肉にし、調理時間短縮のためにフライパンで炒めてからオーブンに。“豆のスープ”は、日本で手に入りやすいレンズ豆で。“サラダ”には、メープル入りドレッシングを見事に再現。“マフィン”はホストから教わりフリーデーと一緒に作った逸品。



ワイワイお喋りしながら手元はしっかり働かせて、予定通り完成。「彩りも良くておしゃれ〜」「美味しい!」「うーん!カナダの香り」などと楽しく舌鼓を打ち、お腹も心も“まんぷく”になりました。

高堂さん、郡山さんはじめ関係の皆さま、有り難うございました。

(9月17日実施 参加者23名)



## 新入会員紹介

12月1日現在会員数 60名



川田 恵美子

6月に仙台から転居してまいりました。仙台では、留学生のお世話をするボランティアグループ、FF宮城等で細々と活動をしておりました。留学生から聞く母国のお話や、FFの交換から、異文化に触れる機会があり勉強になりました。ツアー旅行では見聞きできない良い体験をさせて頂きました。FF埼玉のアクティブな皆様から沢山の刺激を頂きながら、異文化交流が出来たら嬉しいです。よろしくお願い致します。



阿部 峰子

はじめまして阿部峰子と申します。FFの会には札幌の友人が入っていてとても楽しそうに話しているのを3年前から聞いていました。埼玉では臼倉さんが入会していましたのでご紹介いただきました。英語は話せませんが、世界を旅行していて世界の歴史や現状を知り、色々な方と交流するのが好きです。どうぞよろしくお願い致します。

### <今後の予定>



1月19日(土)	10:00~12:00	第1回理事会	シーノ大宮9F 学習室2
	13:00~17:00	第2回ファーレル(ドイツ)受入れ準備会	シーノ大宮 7F 講座室3
2月 9日(土)	13:00~17:00	総会	さいたま新都心 WITH YOU
2月16日(土)	10:00~12:00	第2回理事会	シーノ大宮 9F 学習室2
	13:00~15:00	第3回ファーレル受入れ準備会	シーノ大宮 7F 講座室3
3月10日(日)	10:00~12:00	第3回理事会	シーノ大宮 7F 講座室3
	13:00~15:00	ファーレル受入れワークショップ	シーノ大宮 7F 講座室3
3月25日(月) ~ 4月1日(月)		ファーレル受入れ HC(受入れ担当) 外山哲代	

### <雑感>

NHKでもよく取り上げられた映画の「ボヘミアンラプソデー」がファンガレークラブの受け入れ最中に封切られ話題になった。音楽で一体感になれるのもいいものです。(K.H)

### 編集・発行

ザ・フレンドシップ・フォース・オブ・埼玉 事務局  
〒331-0815 さいたま市北区大成町4-202  
TEL/FAX:048-664-2723  
会報編集担当:石橋、加藤、浜、浜島、堀切  
ホームページ担当:堀切

発行日:2019年1月15日